

スーパーマーケット景気動向調査

4月調査結果(3月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年4月23日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ
tokei@super.or.jp

I. 調査結果概況

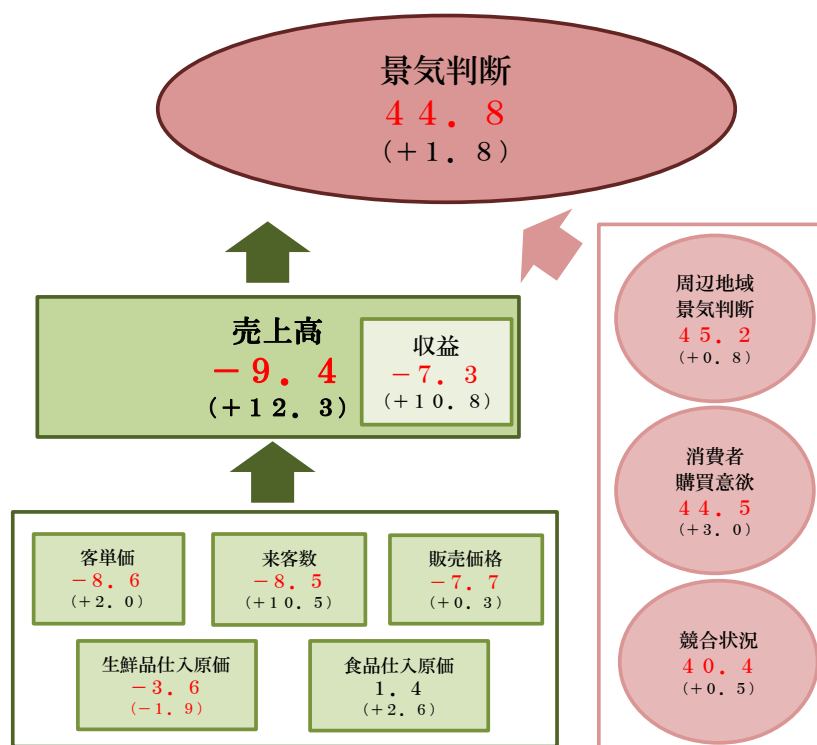
景況感 DI は改善傾向続き、周辺地域景気 DI は4 ヶ月連続の改善

3月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は44.8と前月に比べ1.8改善した。

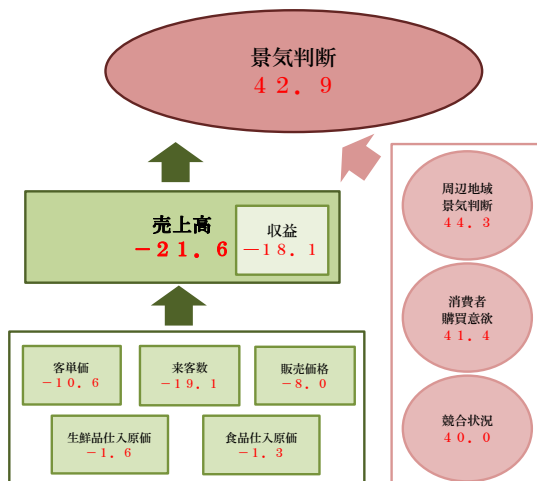
経営動向調査は、前月(2月)のうるう年翌年により大きく下降した反動と、気温の上昇も追い風となり売上高DI、収益DI、来客数DIが軒並み2桁の上昇となった。客単価DIも小幅ながら改善している。生鮮品仕入原価DIは、青果相場安で-3.6とやや下落している。

景況感では、競合状況DIを除きゆるやかな改善が続いており、特に周辺地域景気判断DIは、4ヶ月連続で上昇し、これまで改善がゆるやかであった購買意欲DIも44.5まで上昇した。ここ数ヶ月で回復基調が鮮明となっている。加えて、先行き判断DIも堅調に推移していることから、今後も回復傾向が続いていくものと推察される。

2013年3月 中核店舗における景況感・経営動向 (速報版)



2013年2月 中核店舗における景況感・経営動向 (確報版)



()内は、前月DIとの増減(赤字はDI減少)

景気動向調査コメント キーワードTOP3

1. 桜の開花(気温の上昇)
2. ひなまつり
3. 青果の相場安

()内は、前月DIとの増減(赤字はDI減少)

2月調査確報版 集計企業数: 269社
3月調査速報版 集計企業数: 253社

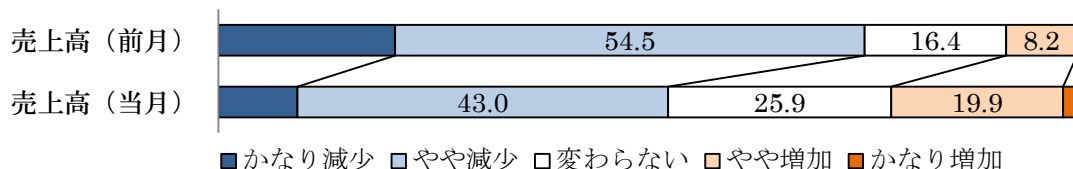
II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「やや増加」「変わらない」の割合が増加し、「かなり減少」「やや減少」が減少したため、DIは上昇

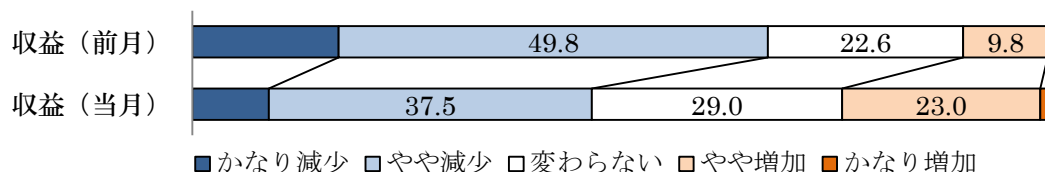
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高 (前月)	20.5	54.5	16.4	8.2	0.4	-21.6
売上高 (当月)	9.2	43.0	25.9	19.9	2.0	-9.4



②収益 DI

「やや増加」「変わらない」の割合が増加し、「かなり減少」「やや減少」が減少したため、DIは上昇

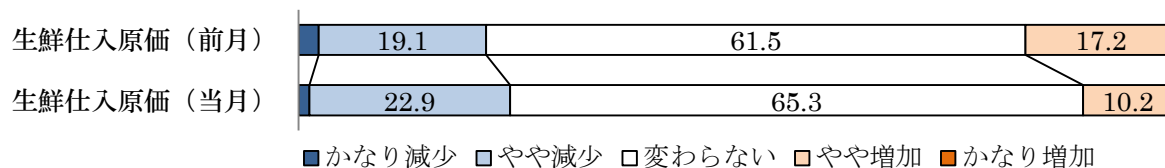
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益 (前月)	17.0	49.8	22.6	9.8	0.8	-18.1
収益 (当月)	8.9	37.5	29.0	23.0	1.6	-7.3



③生鮮仕入原価 DI

「やや増加」の割合が減少し、DIは小幅に下降

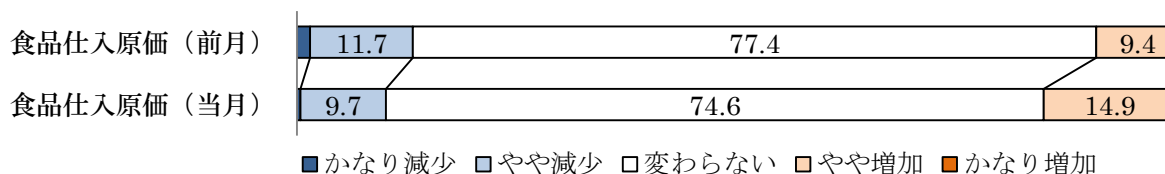
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価 (前月)	2.3	19.1	61.5	17.2	0.0	-1.6
生鮮仕入原価 (当月)	1.2	22.9	65.3	10.2	0.4	-3.6



④食品仕入原価 DI

「やや増加」の割合増加し、DIは小幅に上昇

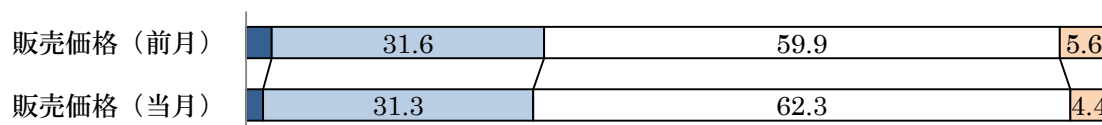
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価 (前月)	1.5	11.7	77.4	9.4	0.0	-1.3
食品仕入原価 (当月)	0.4	9.7	74.6	14.9	0.4	1.3



⑤販売価格 DI

回答構成比に大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	3.0	31.6	59.9	5.6	0.0	-8.0
販売価格 (当月)	2.0	31.3	62.3	4.4	0.0	-7.7

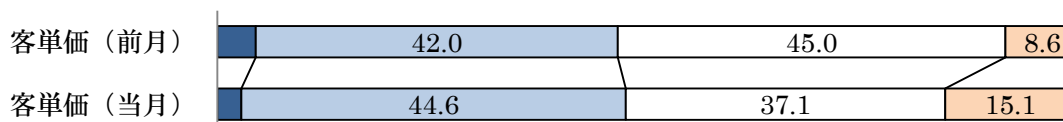


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑥客単価 DI

「やや増加」の割合が増加し、「変わらない」が減少したため DI は小幅に上昇

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	4.5	42.0	45.0	8.6	0.0	-10.6
客単価 (当月)	2.8	44.6	37.1	15.1	0.4	-8.6

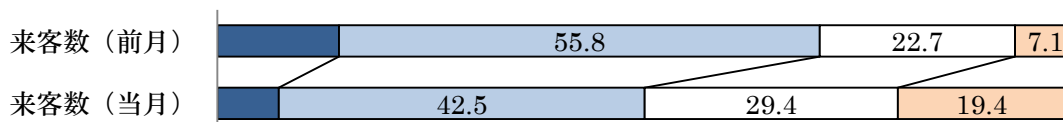


■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

⑦来客数 DI

「やや増加」「変わらない」の割合が増加し、「かなり減少」「やや減少」が減少したため、DI は上昇

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	14.1	55.8	22.7	7.1	0.4	-19.1
来客数 (当月)	7.1	42.5	29.4	19.4	1.6	-8.5



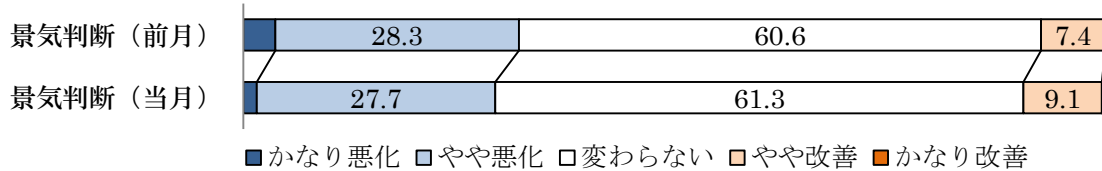
■かなり減少 □やや減少 □変わらない □やや増加 ■かなり増加

2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

回答構成比に大きな変化なし

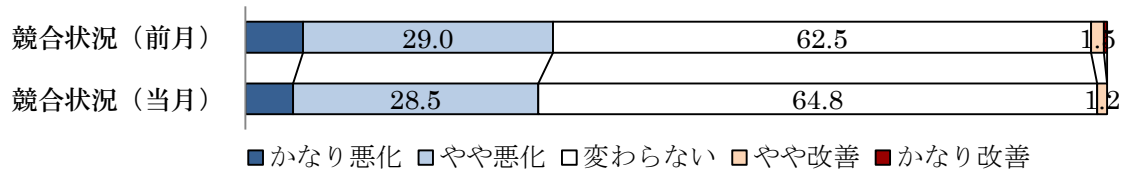
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	3.7	28.3	60.6	7.4	0.0	42.9
景気判断（当月）	1.6	27.7	61.3	9.1	0.4	44.8



②周辺競合状況 DI

回答構成比に大きな変化なし

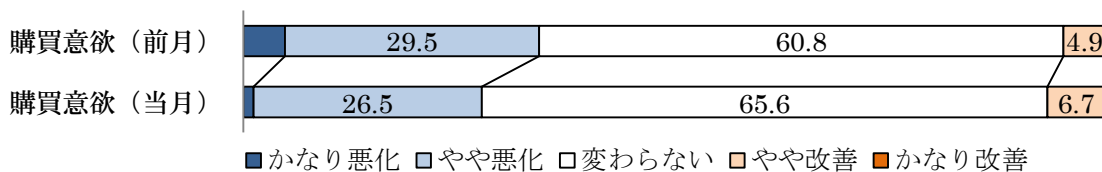
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	6.7	29.0	62.5	1.5	0.4	40.0
競合状況（当月）	5.5	28.5	64.8	1.2	0.0	40.4



③消費者購買意欲 DI

「変わらない」の回答割合が増加し、DIは上昇

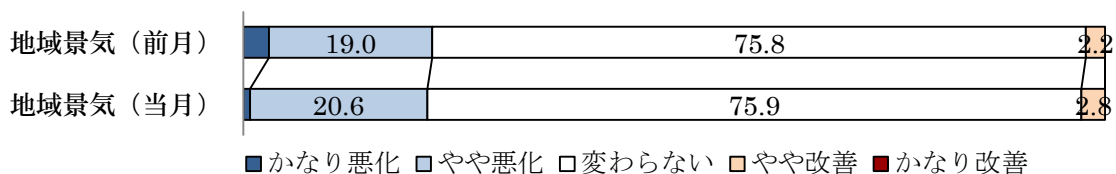
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	4.9	29.5	60.8	4.9	0.0	41.4
購買意欲（当月）	1.2	26.5	65.6	6.7	0.0	44.5



④周辺地域景気状況 DI

回答構成比に大きな変化なし

回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	3.0	19.0	75.8	2.2	0.0	44.3
地域景気（当月）	0.8	20.6	75.9	2.8	0.0	45.2

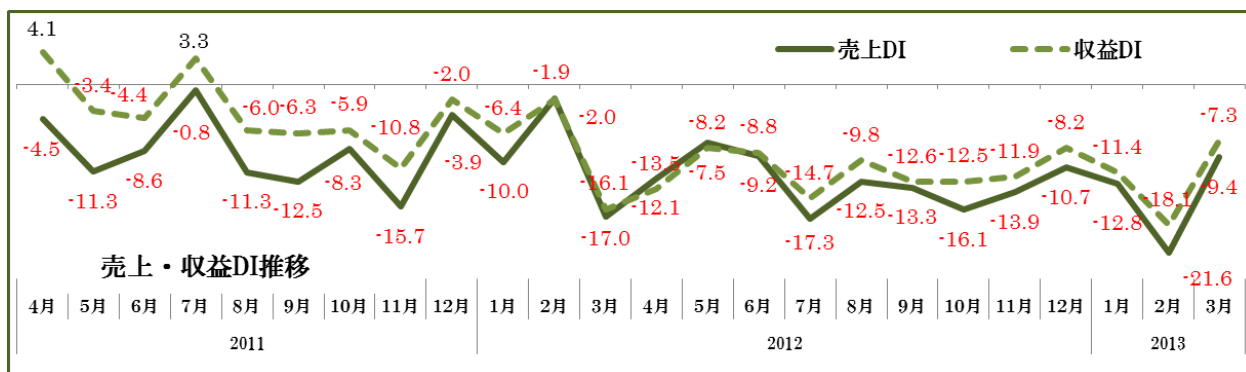


II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

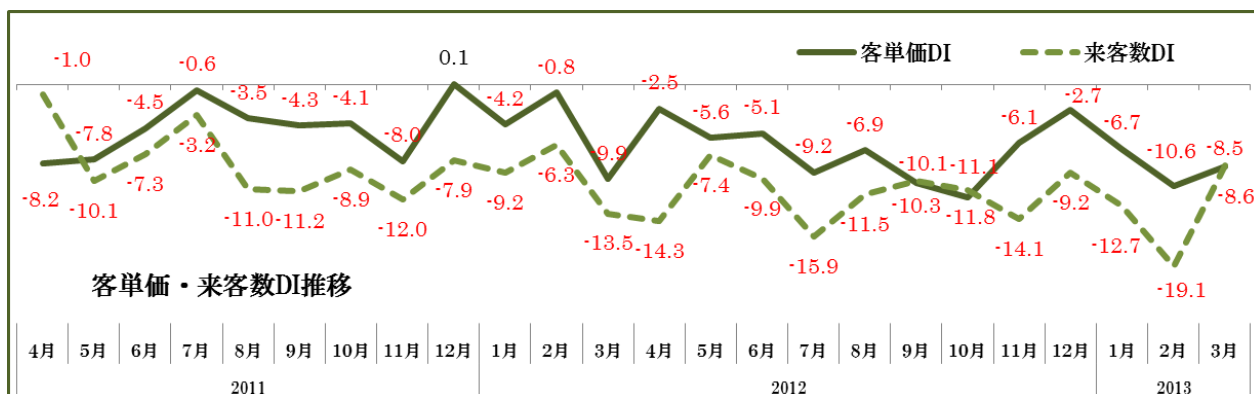
①売上高DI・収益DI

「売上高DI」「収益DI」共に大幅に上昇



②客単価DI・来客数DI

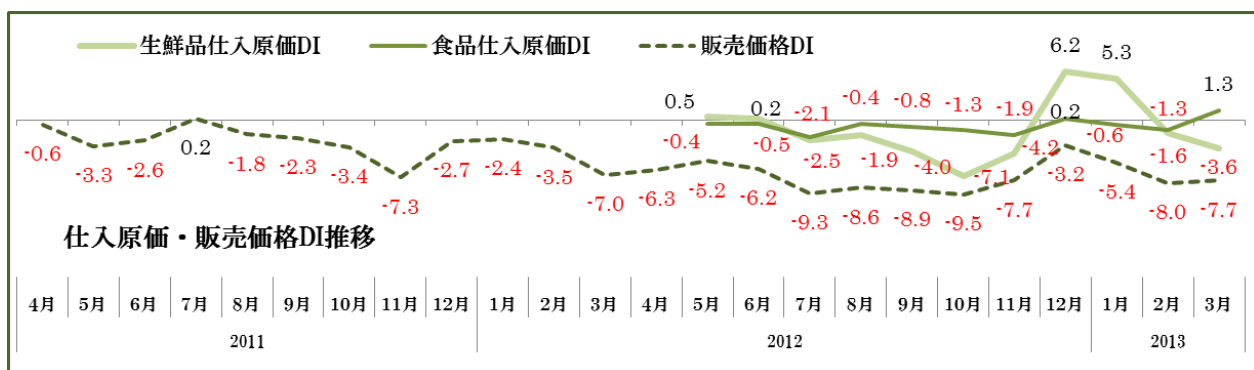
「客単価DI」は小幅に上昇、「来客数DI」共に大幅に上昇



③生鮮品仕入原価DI・食品仕入原価DI・販売価格DI

「生鮮品仕入原価DI」はやや下降傾向。「食品仕入原価DI」小幅に上昇

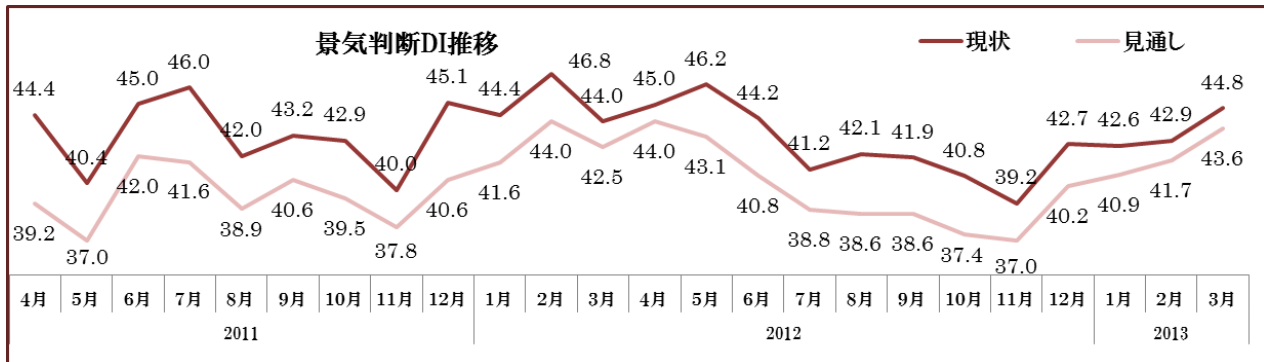
「販売価格DI」は横ばい



2. スーパーマーケット景況感調査

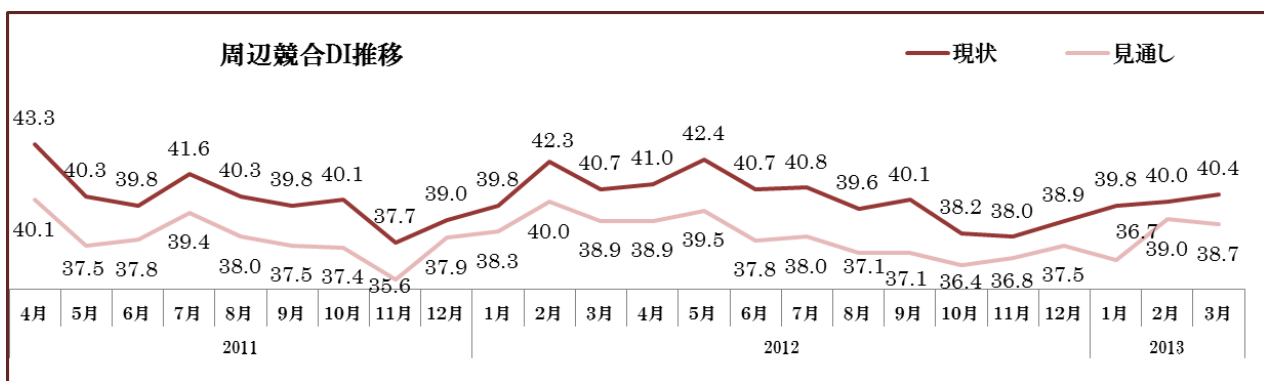
①景気状況DI（現状判断・見通し）

現状判断は上昇、見通し判断も引き続き改善傾向続く



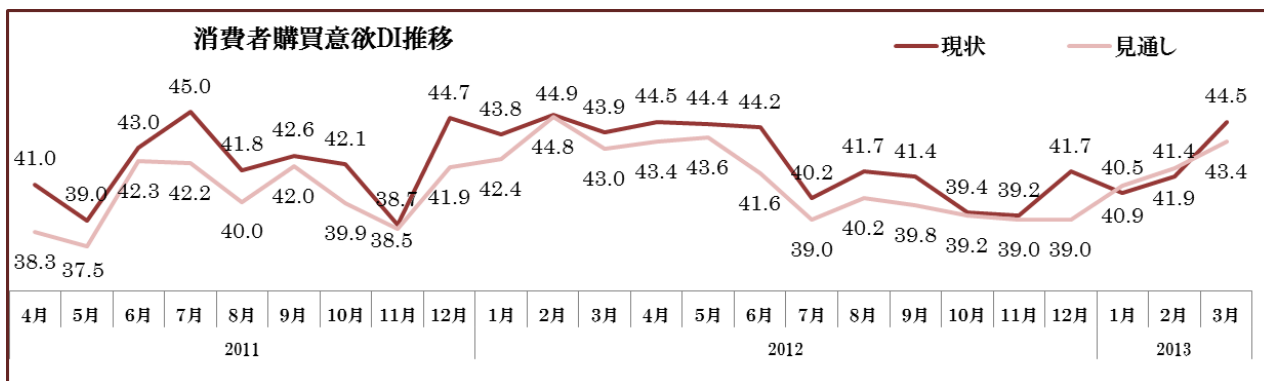
②周辺競合状況DI（現状判断・見通し）

現状、見通し判断共に低水準での横ばい傾向が続く



③消費者購買意欲DI（現状判断・見通し）

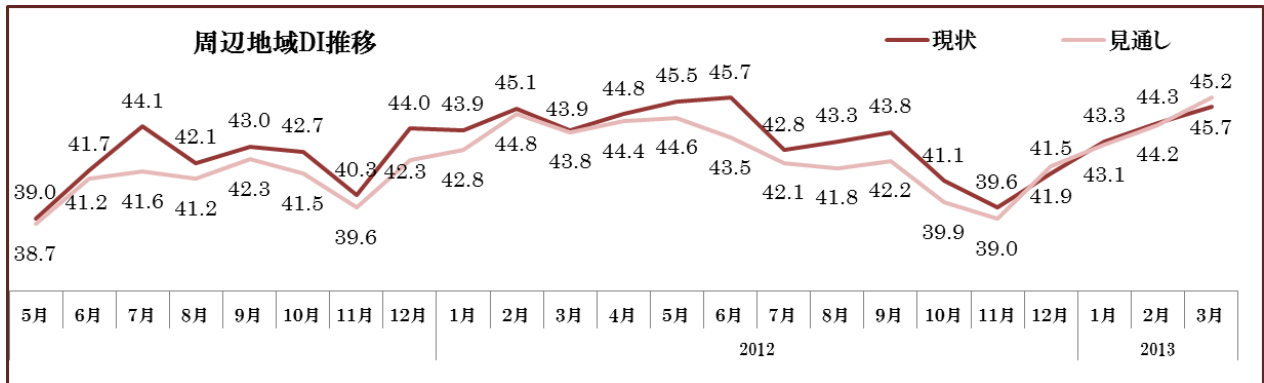
現状判断は大幅に上昇、見通し判断も上昇傾向が続く



III. 調査関連資料

④ 周辺地域 DI (現状判断・見通し)

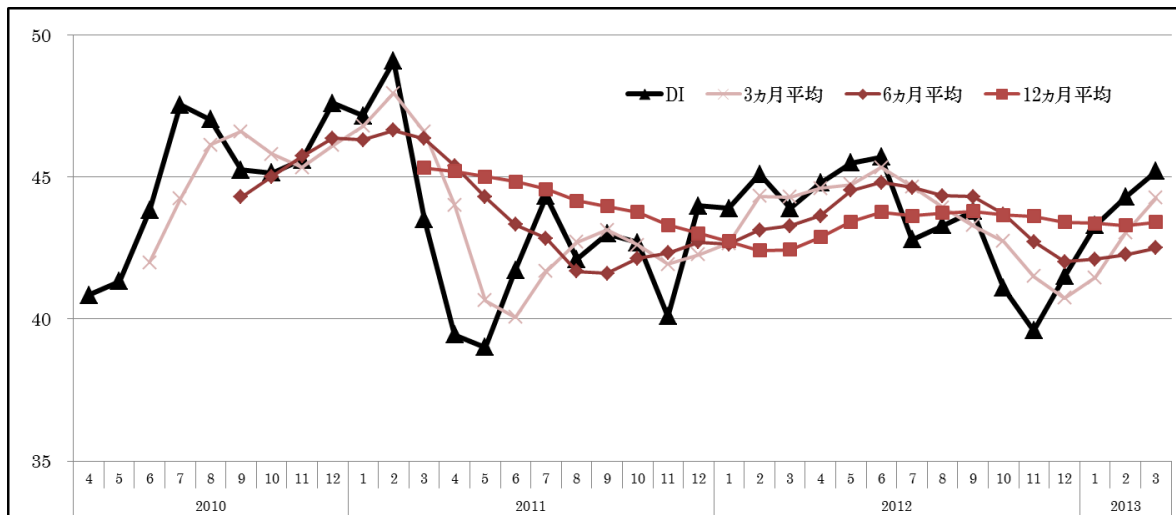
現状判断は、見通し判断とともに4ヵ月連続での改善が続く



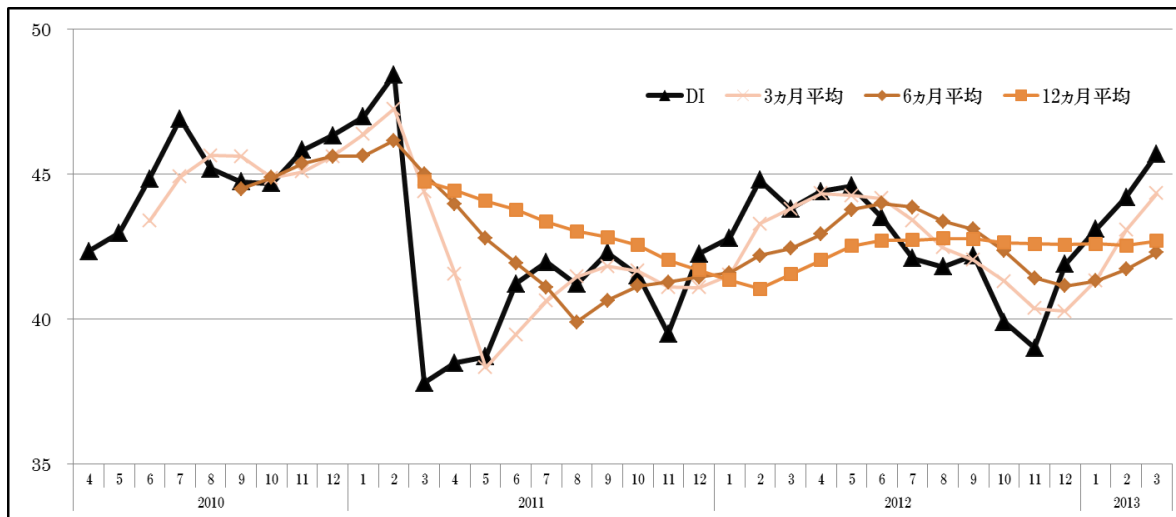
1. 移動平均 (周辺地域景気 DI 現状・見通し判断)

周辺地域の景気判断は現状・見通し判断共に4ヵ月連続で改善し、全ての移動平均が上向きとなり引き続き上昇トレンドが継続しているといえる。見通し判断が現状判断を上回っていることから今後の周辺地域 DI の改善傾向を後押ししている。

① 現状判断 (中長期傾向)



② 見通し判断 (中長期傾向)



2. カテゴリー別動向

①好調カテゴリー・不調カテゴリー

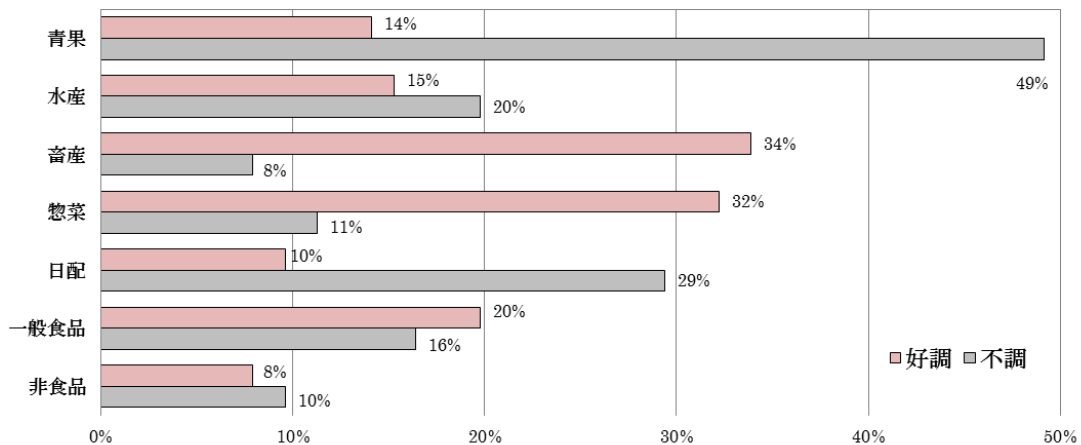
好調割合上位カテゴリー：①「畜産」②「惣菜」③「一般食品」

(好調%>不調%)：①「畜産」②「惣菜」

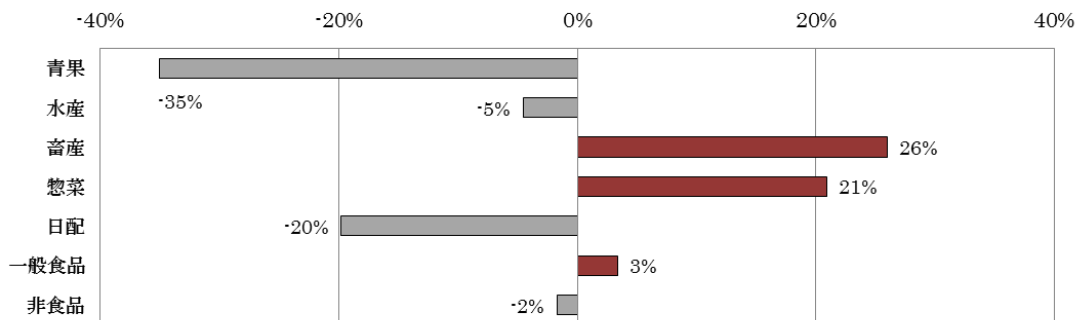
不調割合上位カテゴリー：①「青果」②「日配」③「水産」

(好調%<不調%)：①「青果」②「日配」

2013年3月 カテゴリー別 好不調回答



2013年3月 カテゴリー別動向 (好調% - 不調%)



※N=177

②カテゴリー別主なコメント

	好調コメント	不調コメント
青果	果物類、青果相場安	野菜の相場安
水産	寿司	(入荷不足、魚離れ)
畜産	牛肉(豚肉、鶏肉)	(気温上昇による鍋物材料)
惣菜	花見関連(早い開花)、	
日配	(気温上昇による冷菓)	和日配(気温上昇による鍋物材料)
一般食品	(米、菓子、酒)	菓子、低価格競争
非食品	黄砂、花粉用マスク	他業種との競合

() は少数コメント